

DJ - X8 エアバンドスペシャル簡易説明書

1：電源を入れる。

2：V/P/Mキーを0～2回押して、

0 1 0 0 0 284.400 <小さい数字

TATEYM <ローマ字や数字、大きめの表示

のような画面が出るところに行く(違う表示かも知れません)。ここがメモリーモードです。

3：BANDボタンを動かして、聞きたい空港のチャンネルがあるバンク番号を選ぶ。(> 添付の周波数帳のバンク1：関東、などと書いてある数字) 小さい数字の左2桁がバンクの番号。

4：ダイヤルを動かして聞きたいチャンネルを選ぶ。小さい数字の右3桁がバンクの番号。例えば0 1 0 5 7とすれば、関東の羽田のクリアランスとなり、HANEDAと1 2 1 . 8 2 5 0が表示される。

5：SCANボタンを押すと、バンク1のチャンネル全部を順にスキャンして、通話が有れば止まる。通話が終われば又スキャンする。

* 聞きたくないチャンネルはSKIP設定をする>説明書P. 36の【2】スキップさせたい～からを読んでください。

6：羽田のデパーチャーを聞き続けたい、というときは、V/P/Mをこの画面から1回押して、1 4 5 . 0 0 0のような数字とFM BS程度しか出てこない画面にします(VFOモード)。数字キーで聞きたい周波数、例えば1 2 0 . 8 0 0 (小数点もキーで入力してください)と打ち、最後にENTキーを押します。画面が1 2 0 . 8 0 0 AM BSとなります。メモリーモードへ行くにはここからV/P/Mを2回押します。

7：操作が分からなくなったら、電源を切って、FUNCボタンを押しながら電源を入れるリセット操作をします。文字が全部出たら指を放します。VFOモード1 4 5 . 0 0 0で起動します。メモリに行くにはV/P/Mを2回押します。

注意：多機能な無線機です。説明書を熟読し、操作に慣れてください。分からなくなったらリセット操作をします。リセットするとメモリーが飛んでしまうときは、説明書P. 55～のセットモードからP. 65のライトプロテクト機能をONに戻してください。飛行機を撮影する一眼レフカメラにも絞りの設定や撮影モード、ホワイトバランス等々のセットモードパラメータの設定があって最低限の意味がわからないと思い通りの写真が撮れないのと同じで、無線機の最低限の操作が分からないと、エアバンドを楽しむことはできません。イカロス出版や三オブックスより、航空無線受信に関する書籍が発刊されています。それらをお読みになるとエアバンド受信のノウハウが詳しく分かります。